

神戸電鉄栗生線活性化の取組等に対する支援に関する 国への要望活動の実施について

協議会では、標記支援を求めるため、平成30年度に引き続き、次のとおり国への要望活動を実施した。

1 要望の主旨

(1) 栗生線の防災機能強化に対する支援

栗生線は、大規模災害が発生した場合における多数の者の移動手段及び物資の円滑な輸送手段として必要不可欠な路線であることに鑑み、多発する自然災害への防災対策や災害復旧に対する支援制度の堅持・拡充により、将来にわたる栗生線の存続を支援すること。

(2) 沿線自治体及び地域の取組に対する支援

地域公共交通調査事業（計画推進事業）について、補助対象範囲の拡充（利用促進を目的とした社会実験の実施に要する経費等）及び期間の延長（現行2年を5年に）を図ること。

(3) 安全運行に必要な予算の確保

鉄道安全輸送設備等の整備に対する支援制度を堅持・拡充すること。

また、沿線自治体が一体となって行う支援と協調し、国においても、安全運行に必要な予算を確実に確保すること。

2 要 望 者

神戸電鉄栗生線活性化協議会 会長 仲田 一彦

（随行者）

- ・兵庫県県土整備部県土企画局交通政策課長 藤原 信一
- ・神戸市都市局担当部長（交通担当） 竹本 真也
- ・三木市都市整備部長 増田 秀成
- ・三木市都市整備部交通政策課長 田中 栄一

3 要望実施日

令和元年9月17日（火）

4 要望活動実績

(1) 面会者（4名）

(敬称略)

役職等	氏名	備考
国土交通事務次官	藤田 耕三	
鉄道局次長	寺田 吉道	
公共交通・物流政策審議官	瓦林 康人	
衆議院議員	藤井 比早之	要望活動に同行

(2) その他要望先（24名）

ア 議員（8名）

(敬称略)

役職等	氏名	党名
衆議院議員	盛山 正仁	自由民主党
衆議院議員	関 芳弘	自由民主党
衆議院議員	藤井 比早之	自由民主党
衆議院議員	濱村 進	公明党
参議院議員	末松 信介	自由民主党
参議院議員	伊藤 孝江	公明党
参議院議員	高橋 光男	公明党
参議院議員	加田 裕之	自由民主党

イ 国土交通省（16名）

(敬称略)

役職等	氏名
国土交通大臣	赤羽 一嘉
国土交通副大臣	御法川 信英
国土交通副大臣	青木 一彦
国土交通大臣政務官	門 博文
国土交通大臣政務官	佐々木 紀
国土交通大臣政務官	和田 政宗
技監	山田 邦博
総合政策局長	蒲生 篤実
総合政策局次長	石井 昌平
総合政策局 交通政策課長	蔵持 京治
総合政策局 地域交通課長	原田 修吾
鉄道局長	水嶋 智
鉄道局 官房審議官（鉄道）（兼任）	日笠 弥三郎
鉄道局 都市鉄道政策課長	吉田 昭二
鉄道局 鉄道事業課長	木村 大
鉄道局 鉄道事業課 地域鉄道支援室長	西尾 佳章

粟生線支援 国交省に要望

三木市長ら事務次官と面会

神戸電鉄粟生線活性化協議会(会長＝仲田一彦・三木市長)は17日、国土交通

省に、同線への支援を求める要望書を提出した。

内容は、大規模災害時の

輸送に備えた防災機能強化▽利用促進に向けた経費補助の対象拡充と期間延長▽安全運行に必要な国の予算確保―で、提出は2016年度から4年連続となる。

この日、仲田市長と兵庫県、神戸市、三木市の関係者計5人が、東京の国交省を訪れ、事務次官らと面会。沿線に関わる県内の国会議員らにも要望した。

(井川朋宏)